

### 建築学科【ディプロマ・ポリシー】

建築学科では、人間が社会生活を営む空間を構築するために建築・都市空間の構成技法、環境調整及び構造安全性に関する技術と教養を備え、それらを総合化する能力を有する人材を育成します。本学科に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定します。

建築学科で習得する能力

- (1) 建築学の分野をコアとした、幅広い知識と技術を活用した課題解決能力
- (2) 課題の本質を理解、解析する論理的思考能力と、他者と協働し積極的に業務を遂行できる能力
- (3) 倫理観・責任感を持って業務にかかわる姿勢を備え、新たな課題を理解し、豊かな発想で自発的に問題を解決する能力

### 建築学科【カリキュラム・ポリシー】

ディプロマ・ポリシーにて掲げた能力を育成するために、以下の科目群を基本科目として用意しています。

- (1) 建築学の基礎科目：いわゆる建築構造・材料工学、環境・設備工学、建築意匠・計画学を基盤とした基礎専門科目群
- (2) 技術修得に関する科目：実践的な技術力の修得に向けた、建築工学実験、建築製図、測量学実習情報処理などの実技科目群
- (3) 課題解決能力育成科目：技術者倫理、建築設計製図、卒業研究などの、課題解決能力、理論、応用力、プロジェクトマネジメント力、チームワーク力といった、総合的能力を開発するための科目群

これらの科目群に係る単位修得の認定は主に定期試験によるものとするが、科目等によっては、レポート等の評価結果により認定する。授業科目の成績は、各科目シラバス記載の方法により評価する。

### 建築学科【アドミッション・ポリシー】

- (1) 技術・家庭および美術が得意で、社会と文化にも関心をもち、建築に関わる技術者になることを強く目指している人
- (2) 環境との関わりを考えつつ、多種多様な意見をまとめ、個性豊かな建築をデザインしたい人